

摂食障害治療プログラムのお知らせ

摂食障害は、食べ物や食べる行為を拒む「拒食」、やめたいと思っても食べ続けてしまう「過食」、食べた物を自力で吐き出してしまう「過食嘔吐」のほか、食べ物や食べ方へのこだわり、下剤・利尿剤乱用、自己イメージのゆがみなどの症状があります。また、うつ状態、アルコール・薬物乱用、強迫神経症、家庭内暴力、自傷行為、盗癖などの問題を重複していたり、仕事や人への世話やきにのめり込んでいる場合も多くあります。

西山クリニックでは女性の依存症者の多くに摂食障害を併発していることがあり、摂食障害の治療プログラムを行っています。西山クリニックは行動療法ではなく、食のコントロール障害として依存症治療のアプローチを行っています。外来での治療プログラムのため、緊急に入院を要する方は対応出来ない場合もありますが、対象の方がお見えでしたらご紹介下さい。

摂食障害の本人はもちろん、家族の方の相談や治療も健康保険診療内で対応しております。

医師の治療方針により、必要に応じて下記の治療を行っています。

○本人向け

精神療法、薬物療法、カウンセリング、本人向け集団療法(NABA メッセージ/2ヶ月に1回)

※NABA(Nippon Anorexia Bulimia Association)

1987年に発足した、摂食障害からの回復と成長を願う人々の自助グループです。正式名称は、日本アノレキシア(拒食症)・プリミア(過食症)協会。摂食障害を経験した本人によって運営され、1987年の発足以来、仲間たちの視点や実感、体験や知恵によって作り上げてきたプログラムによって、多くの摂食障害者が回復・成長の途を歩んでいます。(摂食障害の自助・ピアサポートグループ HP より引用)

○家族向け

精神療法、薬物療法、カウンセリング、家族向けの集団療法、家族向けの摂食障害の教育プログラム

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:00	●	●	/	●	●	●	/
13:30~16:00	●	●	/	●	●	/	/
17:30~19:00	/	●	/	/	/	/	/

休診日：水曜日・日曜日・祝日

西山クリニック 院長 西山仁

〒465-0025 名古屋市名東区上社 1-704

TEL 052-771-1600

HP: <http://www.nishiyamaclinic-nagoya.com/>

休み：水曜、日曜、祝日